

令和6年7月25日

焼津市長 中野弘道様

焼津市生きがい・交流部指定管理者運営評価委員長
海野 真彦

焼津市生きがい・交流部指定管理者運営評価委員会報告書

施設名	ディスカバリーパーク焼津 天文科学館
事業年度	令和5年4月1日から令和6年3月31日
指定管理者	公益財団法人 焼津市振興公社
担当課	焼津市生きがい・交流部 文化振興課

委員会報告事項	評価
令和6年7月19日に本委員会を開催し、令和5年度のディスカバリーパーク焼津天文科学館の運営について、担当課の報告及び指定管理者とのヒアリングを経て審議を行った結果、運営は適正であるとの判断に至った。 天文科学館の運営は、施設の設置目的に合致しており、良質な事業を行い、学習拠点としての機能充実が図られている。教育機関や地域、企業等との連携事業の実施や、動画配信サイトによる学習機会の提供をするなど、利用者及び視聴者の利便性や満足度向上に力を注いでいると共に、学校の授業や行事を補助する役割を担っていることは、高く評価できるものである。	適正
子供の心を驚きとするような多くの事業を展開し、展示やプラネタリウム投影では職員が自主企画・制作・設置を行う事によりコスト削減をはかり、ゴールデンウィーク等の連休期間に人気アニメ番組の特別番組投影を実施、数々のプラネタリウムとコラボレーションした企画を実施する等して利用促進に努めた。	
以上、天文科学館の運営全般においては良好であり、本委員会として、全委員一致で「適正」であるとの結論に達した。	
引き続き、天文科学館を設置目的に沿って活用し、施設の特性や職員の能力を十分に發揮し、焼津市民の要望に応えられる運営を行い、天文・科学に親しむ機会の充実を期待したい。	